

光学レンズの設計・評価ソフトウェア ELS5.0のインストール

ELS ラボ

（インストーラファイルのダウンロード）

ELSのインストーラは、インストールパッケージELSinstallPackage.zipに含まれているELxxxx.msi（xxxx 部分はバージョンにより異なります）です。インストールパッケージは、圧縮ファイルですのであらかじめ解凍しておく必要があります。

（動作環境）

インストールと実行には、日本語版MS-Windows11、マウス、キーボードが正しく動くことが必要です。ディスプレイ解像度は1920×1080を標準としています。

（インストール）

ELSのインストールは、解凍したインストーラELxxxx.msi を実行することにより開始されます。使用ライセンスの許諾表示に対して「同意する」ボタンをクリックして受諾を確認すると、システムからのプロンプトに従って、必要なファイルが自動的にインストールされる手続きに進みます。

インストールに際しては、プログラムのインストールフォルダをユーザが指定できるプロンプトがあります。デフォルトのインストールフォルダは、C:\ELSLab5です。デフォルトでのインストールを推奨します。

既にインストールされたELSが存在する場合には、先に既存版を削除（アンインストール）しておく必要があります。

（実行）

ELSの実行は、インストール時に生成されたデスクトップ上のショートカットアイコンをクリックすることにより開始されます。

インストール後に初めて起動されるプログラムは試用版です。正規版のユーザライセンスが無い場合も制限付きで動作します。ユーザライセンスをお持ちの場合は、別途ご案内の所定の手順にしたがって、正規版として使用することができます。

（サンプルデータ）

プログラムのインストールディレクトリ下のLens フォルダにはユーザの参考用にあらかじめセットされたサンプルレンズのファイルが提供されています。レンズデータファイルは、メインメニューから「ファイル」[レンズファイルを開く]を選ぶと開かれるプロンプト（対話ボックス）から呼び出して使用することができます。あらかじめ提供されたサンプルレンズのファイル名はアンダーバー（_）で始まる名前が付けられています。サンプルレンズに変更を加えて保存する場合には、異なるファイル名で保存し、オリジナルファイルは元のまま残されることをお奨めします。ELSの改訂版をインストールする場合など、既存版の削除（アンインストール）でサンプルレンズファイルも削除されます。